



株式
会社トーカイ

証券コード：9729

第66期中間期 株主通信

〈2020年4月1日～2020年9月30日〉

CLEAN & HEALTHY

INDEX

- P01 Top Message
- P08 株主アンケート集計結果のご報告
- P09 特集 新型コロナウイルス感染症拡大防止への対応
- P11 会社の概況
- P12 連結財務諸表
- P13 株式の状況
- P14 株主優待制度のご案内

「衛生管理のプロ」として 今こそ社会に必要とされるサービスを

代表取締役社長

小野本孝二



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。

はじめに、新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申しあげますとともに、罹患された方々に心よりお見舞い申しあげます。また、感染拡大防止に細心の注意を払いながらご尽力されている医療従事者の皆様に、心より感謝と敬意を表するとともに、当社グループとして、そのような方々に本来の業務を遂行していただくべく、裏方としてしっかり支えてまいりたいと考えております。お客様、お取引先様、そして従業員およびそのご家族の安全確保と罹患防止を第一に、より一層感染拡大防止に配慮し、企業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献できるよう努めてまいります。

上半期の業績についてお聞かせください。

当第2四半期累計期間においては、新型コロナウイルス感染症の流行拡大が当社グループの展開する各事業にもさまざまな影響をもたらしており、連結業績といたしましては、売上高は12期ぶりの減収となり、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益はいずれも2期ぶりの減益となりました。

セグメントごとの業績につきましては、「健康生活サービス」では、シルバー事業においてレンタル売上が堅調に推移した一方、新型コロナウイルス感染拡大に伴うホテル・旅館の稼働率低下による寝具・リネンサプライ事業およびクリーニング設備製造事業への影響により、前年同四半期比減収となりました。利益面につきまして

売上高

前年同期比 **5.3 % 減**

574億49百万円



営業利益

前年同期比 **26.3 % 減**

29億9百万円



親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益

前年同期比 **18.4 % 減**

21億92百万円



は、売上減少に伴う利益減に加え、医療現場などで業務を行う従業員に対して特別支援金の支給を行ったことなどにより、前年同四半期比減益となりました。

「調剤サービス」では、当期5店舗の出店および1店舗の閉店により、137店舗の事業展開となりました。新型コロナウイルス感染拡大に伴い、長期処方が増加したことにより処方箋単価は上昇したものの、患者の受診控えや医療機関の外来診療縮小等により処方箋枚数が減少し、前年同四半期比減収となりました。利益面につきましては、売上減少に伴う利益減等により、前年同四半期比減益となりました。

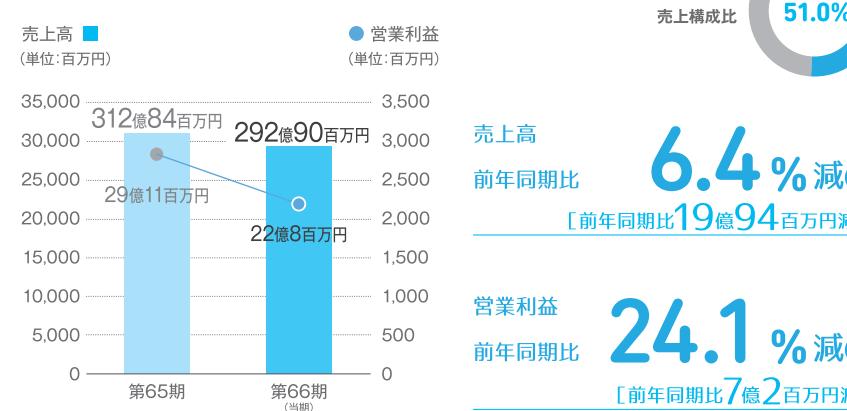
「環境サービス」では、感染症対策需要により清掃事業の売上が堅調に推移した一方、リースキン事業において、

衛生関連商品に対するニーズが高まっているものの取引先である飲食店等の業況悪化の影響を受けたことなどにより、前年同四半期比減収となりました。利益面につきましては、売上減少に伴う利益減等により、前年同四半期比減益となりました。

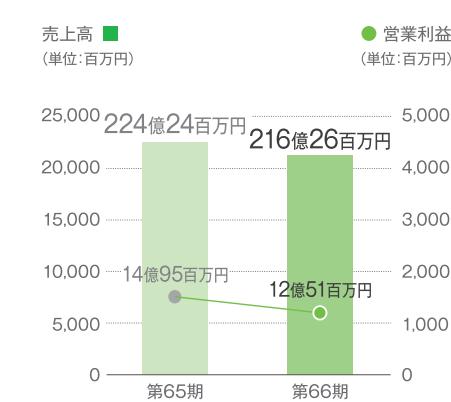
「清潔と健康」をテーマに幅広い事業を展開する当社グループとしては、今こそ「清潔と健康」という社会のニーズに応えるサービスやアイテムの提供を通じて企業価値の向上を図るとともに、厳しい経営環境下においても成長を持続できるよう、努めてまいりたいと考えております。

なお、新型コロナウイルスの影響は少しずつ回復傾向にあり、現時点においては、通期業績予想は2020年5月8日に公表した当初の計画通りとなることを見込んでおります。

健康生活サービス



調剤サービス



各事業の環境の変化と今後の見通しについてお聞かせください。

コロナ禍の影響を最も大きく受けているのは、寝具・リネンサプライ事業およびクリーニング設備製造事業です。ホテルや旅館の稼働率が大幅に減少したことで、リネンサプライの需要が減少していることに加え、業況悪化によりリネンサプライ業者の設備投資意欲も減退しています。現在は「Go To キャンペーン」の効果もあり、旅館やリゾート施設などでは少しずつ回復の兆しを見せていますが、当社グループの取引先の中でも多くの割合を占めるビジネスホテルの需要についてはまだ厳しい状況が続くとみています。

病院関連事業では、医療機関における入院制限

や不急の手術の先送りなど事業環境の変化によるマイナス影響が少なからずありました。一方、海外生産の使い捨て手術着の調達が一時的に難しくなったことを受け、国内で供給されるリユースタイプの手術着に関心が寄せられ、当社が展開する「ネクサージ」(P.5下記参照)にも新たなお客様からたくさんのお問い合わせをいただいております。さらに、入院患者への家族の面会制限に伴い、入院セットのニーズも高まっており、順調に売上を伸ばしています。いずれも社会の環境変化に適応したサービスとしてより一層評価されるようになり、コロナ禍によってこれまでの地道な営業活動の成果が発揮されたものと感じています。

高齢者を対象にサービスを提供するシルバー事業につきましては、感染防止のため各家庭への訪問自粛

環境サービス





もあり、第1四半期では通常の営業活動ができない状況が続いていました。一方で、デイサービスの休業要請などによって、自宅で介護するための環境整備が求められ、当社グループが提供する介護用品レンタルの需要が高まっており、当事業は着実な成長を維持しています。

調剤薬局事業では、医療機関の外来診療縮小や患者の受診控えによって、たんぽぽ薬局の来局者数や処方箋の受付枚数は減少しましたが、処方の長期化に伴う処方箋単価の上昇などの影響もあり、売上については計画通りの水準で推移いたしました。また、オンライン服薬指導が全国で認められたことから、たんぽぽ薬局でも全店舗で対応できる体制を整え

ました。このような時代の変化を見極め、薬局に求められる新たなニーズにしっかりと応えていくことで、より地域に根ざした選ばれる薬局を目指してまいります。

清掃事業では、感染症対策の需要が高まるなか、病院清掃部門の業績が順調に推移しており、集団感染が確認されたクルーズ船の客室消毒にも使用された環境表面殺菌システム「ハロシル(下記参照)」へのお問い合わせも増加しています。

リースキン事業については、取引先である飲食店や小売店などの営業自粛・休業などによってレンタル売上への影響はあるものの、感染予防の観点から、自動開閉式サニタリーボックス「ルーナス(下記参照)」や

除菌・洗浄装置の「ステラバイス(下記参照)」などのトイレ周りの商品を中心に、非接触型の商品や衛生関連商品への需要が高まっています。これからもお客様のニーズにあった商品・サービスの提案を続けていきます。

これからの「ウィズコロナ」時代について、どのようにお考えでしょうか?

当社グループでは、5,000人を超える従業員が「エッセンシャルワーカー」として、病院や介護施設、門前薬局など、新型コロナウイルスと闘う現場の最前線で業務を担ってくれています。私たちトーカイグループは、医師や看護師の医療行為を支える、いわば縁の下の力持ちです。従業員一人ひとりがそのような

使命に誇りを持って取り組んでくれているおかげで、新型コロナウイルスと闘う現場の最前線ではあります。が、この上半期で当社グループのお客様へ感染を広げることはありませんでした。これからも従業員一人ひとりが「衛生管理のプロ」としての自覚を持って、より一層の感染予防対策に努めながらサービスの提供を続けてまいります。

また、社会全体としては、コロナ禍を通じてデジタル化をうまく活用できていない日本社会のマイナス面がクローズアップされました。これは当社グループにも当てはまり、デジタル化への対応が急務だと認識しました。そのため、10月からは社内システムを担う総務部システム課をシステム部に昇格させ、アナログ会社からの脱却を加速させています。「ウィズコロナ」

コロナ禍においてニーズの高まるトーカイグループの商品・サービス

ネクサージ



当社が業界に先駆けて事業化した手術用リネンのリユースシステム。医療廃棄物の削減により、環境保全と病院のコストダウンに寄与します。

ハロシル



殺菌効果の高い薬剤を自動噴霧する専用装置を使った「環境表面殺菌システム」。人の手で行き届かない部屋の隅々まで効率的に消毒します。

リースキンのトイレ周り商品



自動開閉式サニタリーボックス
「ルーナスPlim(プリム)」



小便器用尿石付着防止装置
「ステラバイス」

株主アンケート集計結果のご報告

Top Message

でのさまざまな変化に、柔軟にそしてスピーディーに対応できるよう、業務の生産性をより一層高めるためのデジタル化に、積極的に取り組んでいかなければならぬと感じております。

最後に株主の皆様へのメッセージをお願いします。

コロナ禍における厳しい状況下であっても、株主様への利益還元につきましては、安定した配当を継続していくことを方針として、2021年3月期(66期)は前期に引き続き、中間配当15円、期末配当15円の年間配当30円を予定しております。

また、2020年6月より役員の業績連動報酬制度を導入いたしました。役員自身が業績に対して責任を負うということを明確にすることで、「株主の皆様のご期待に添えるよう、今、何をすべきか」をより意識した経営を目指してまいります。

新型コロナウイルスの流行によって経営環境は厳しいものとなっていますが、かえって医療や介護の役割がよりクローズアップされることにもなったと感じています。医療・介護の基盤を支える「総合ヘルスケア



企業」として、トーカイグループの長年のテーマである「清潔と健康」を広く社会に提供することを通じて、人々の安全・安心な生活を支えてまいりたいと考えております。

株主の皆様におかれましては、引き続き、変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申しあげます。

Top Message

本年の株主優待お申し込みと併せて実施いたしました「株主アンケート」につきまして、計1,935名の株主様よりご回答をいただきました。その集計結果の一部をここにご紹介いたします。



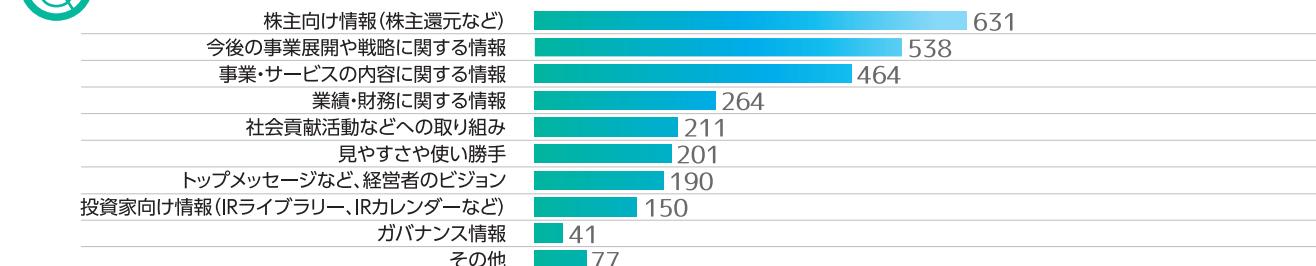
当社グループが提供するサービスのうち、利用されたことのあるものをお教えください。(複数回答可)



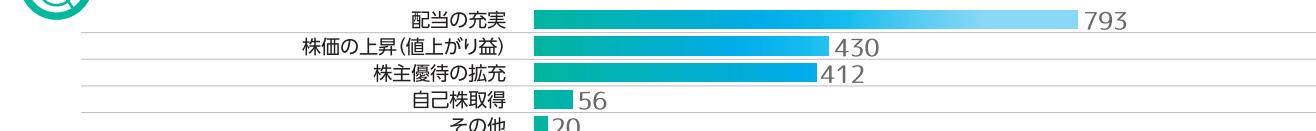
株主様と当社とのコミュニケーション方法として、期待するものをお教えください。(複数回答可)



当社のホームページで、今後充実や改善を期待する項目をお教えください。(複数回答可)



株主様への還元として当社に最も期待するものをお教えください。



今回のアンケート結果を踏まえ、より一層株主の皆様のご期待に沿えるよう、さらなる企業価値の向上に努めてまいります。株主アンケートへのご協力、誠にありがとうございました。

私たちトーカイグループは、医療と介護の現場で幅広い事業を展開する事業者として、お客様やご利用者様など関わるすべての人々にとって安全・安心なサービス提供を継続することこそが、私たちの社会的な使命だと考えております。

「清潔と健康」をテーマに事業を展開するなかで、長年にわたり「衛生管理のプロ」として培ってきた技術やノウハウは、「ウィズコロナ」の時代における社会の要請に応えられるものだと確信しています。

お客様と従業員の安全確保を第一に考え、これからも感染症の罹患および拡大の防止に全力を尽くしてまいります。

オフィスでの感染予防対策

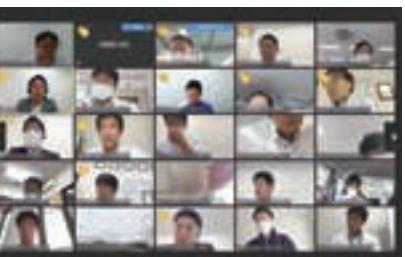
オフィス環境の整備

オフィス内での感染防止のため、デスク間にパーテーションを設けたり、フロアを分散させるなどの対応を実施しました。



オンラインツールの活用

WEB会議システムの活用により、社内会議や合同研修のオンライン化を積極的に進めています。感染流行が落ち着いた後も取り組みを継続させ、コスト削減にもつなげてまいります。



在宅勤務の推奨および柔軟な通勤手段の容認

営業部門や間接部門の一部では、出社人数を制限するため 在宅勤務を推奨。また、出勤時の混雑回避のための出勤時間の変更や、マイカー通勤などにも柔軟に対応しました。

事業の継続を通じてトーカイグループにできること

最前線で新型コロナウイルスと向き合う 医療の現場を支えること

トーカイグループは、医師や看護師が医療行為に専念できるように、また、患者さんが入院生活を快適に過ごせるように、病院内のさまざまな業務を担っています。病院内の清掃はただ「きれい」にするのではなく、院内感染を防止するための特殊な清掃を実施しています。



早期退院を迎えた患者さんの不安を取りのぞき、 自立した在宅生活を支えること

シルバー事業では、患者さんの退院後の在宅生活に必要なサービスの調整などを行うカンファレンスに参加し、さまざまな介護用品を提案。手すりの取り付けなどのバリアフリー工事も実施しており、介護を必要とするご高齢の方が安心して在宅生活が送れるように全力でサポートしています。



どんなときも、薬の専門家として 患者さんの健康を支えること

地域の基幹病院の門前を中心に展開する「たんぽぽ薬局」。専門性の高い薬学知識を持った薬剤師が患者さんの健康管理をサポートしています。店舗では、患者さんに安心して来局いただくために、新型コロナウイルス感染防止策を徹底しています。



人々の生活がより衛生的で快適なものになるように

リースキン事業では、多くの衛生関連商品を取り扱っており、一部の商品はウイルスの消毒に有効なものとして経済産業省が公表するリストに掲載されました。近年では、感染リスクが特に高いとされるトイレを清潔かつ快適な空間に保つため、トイレ周りの商品ラインナップの拡充に注力しています。



会社の概況

(2020年9月30日現在)

会社の概況	
会社の設立	1955年7月21日
資本金	8,108百万円
本社	岐阜県岐阜市若宮町九丁目16番地
羽島本部	岐阜県羽島市正木町須賀赤松2627番地
事業所数	69拠点
工場数	10工場
従業員数	3,771名(連結)

(注)従業員数に臨時従業員は含めておりません。

取締役(監査等委員である取締役を除く。)	
代表取締役社長	小野木 孝二
代表取締役副社長	臼井 忠彦
専務取締役	白木 元朗
専務取締役	浅井 利明
取締役	広瀬 章義
取締役	松野 英子
取締役	村木 利光

監査等委員である取締役	
取締役	堀江 範人
取締役	川添 衆
取締役	宇野 裕

重要な子会社の状況			
会社名	資本金 (百万円)	議決権の 所有割合 (%)	主要な事業内容
(株)トーカイ(四国)	56	100.0	病院関連事業および寝具・リネンサプライ事業
(株)ブレックス	20	100.0 (100.0)	クリーニング設備の製造および販売
(株)同仁社	200	90.7	寝具・リネンサプライ事業 シルバー事業 およびリースキン事業
トーカイフーズ(株)	12	100.0	病院給食事業
(株)サン・シング東海	100	51.0	布団製造
(有)山本綿業	53	100.0	寝具・リネンサプライ事業
たんぽぽ薬局(株)	693	100.0	調剤薬局事業
(株)ティ・アスト	10	100.0	ビル清掃管理事業
(株)ビルメン	30	100.0 (100.0)	ビル清掃管理事業
大和メンテナス(株)	10	100.0	リースキン事業
(株)リースキンサポート	30	100.0	マット・モップ等の配達 および交換
(株)サカタ	50	100.0	モップ・ロールタオルの製造
九州メガソーラー(株)	67	100.0	太陽光を活用した売電事業
(株)日本情報マート	30	99.7	中堅中小企業向け 経営コンサルティング提供事業

連結財務諸表

(2020年9月30日現在)

連結貸借対照表(要約)			(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (2020年9月30日)	
資産の部			
流動資産	55,657	54,805	
固定資産	41,374	42,773	
有形固定資産	30,730	30,543	
無形固定資産	1,303	1,475	
投資その他の資産	9,340	10,754	
資産合計	97,031	97,579	
負債の部			
流動負債	22,859	21,076	
固定負債	5,350	5,449	
負債合計	28,210	26,525	
純資産の部			
株主資本	67,261	68,957	
資本金	8,108	8,108	
資本剰余金	4,946	4,948	
利益剰余金	55,230	56,888	
自己株式	△1,024	△988	
その他の包括利益累計額	1,105	1,631	
その他有価証券評価差額金	1,109	1,633	
退職給付に係る調整累計額	△3	△2	
非支配株主持分	454	465	
純資産合計	68,821	71,053	
負債純資産合計	97,031	97,579	

	前第2四半期 連結累計期間 (2019年4月1日から 2019年9月30日まで)	当第2四半期 連結累計期間 (2020年4月1日から 2020年9月30日まで)
売上高	60,686	57,449
売上原価	45,615	43,601
売上総利益	15,071	13,848
販売費および一般管理費	11,123	10,938
営業利益	3,947	2,909
営業外収益	179	406
営業外費用	48	35
経常利益	4,078	3,280
特別利益	0	1
特別損失	47	38
税金等調整前 四半期純利益	4,031	3,242
法人税等	1,326	1,038
四半期純利益	2,705	2,204
非支配株主に帰属する 四半期純利益	19	12
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,685	2,192

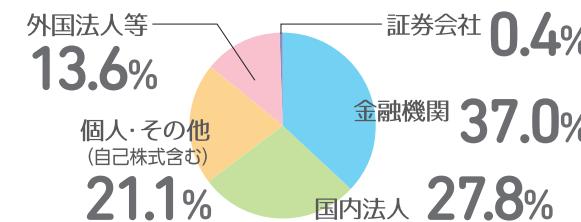
株式の状況

(2020年9月30日現在)

株式の状況

発行可能株式総数	普通株式 114,000,000株
発行済株式の総数	普通株式 35,615,469株 (自己株式 425,877株を除く。)
株主数	3,012名 (自己株名義含)

所有者別状況



(注)構成比率は、小数点第2位を四捨五入して表示しております。

配当政策

当社は、企業価値の向上および株主価値の最大化を図るべく、事業拡大のための必要な投資資金を確保するために内部留保を手厚くすると同時に、株主様への利益還元につきましては経営上の最重要課題と認識し、業績に応じた安定的な配当を継続することおよび総還元性向20%を目安とし、配当金額を決定することを配当政策の基本としております。また、当社は中間配当と期末配当の年2回の剩余金の配当を行うこととしております。

配当状況

期別	2018年3月期		2019年3月期		2020年3月期		2021年3月期	
年間配当額	30		30		30		30(予定)	
普通配当金	中間	期末	中間	期末	中間	期末	中間	期末
	13.5	16.5	15	15	15	15	15	15(予定)

(注)1株あたり配当金につきましては、2018年1月1日を効力発生日として、当社普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施したことを踏まえ、2018年3月期の期首に当該株式分割が実施されたものと仮定して算定しております。

株主優待制度のご案内

毎年3月31日現在、株主名簿に記載された株主様に対し、その時点における保有株式数および保有期間に応じて、以下の基準のとおり株主優待品を贈呈いたします。

保有期間1年未満の株主様

100株以上 1,000株未満 トーカイオリジナルカレー 3人前



1,000株以上 10,000株未満 トーカイオリジナルカレー 9人前

10,000株以上 トーカイオリジナルカレー 15人前

保有期間1年以上の株主様

100株以上 1,000株未満

トーカイオリジナルカレー 3人前

もしくは 岐阜県の名産品 (1,000円相当) の中から一品選択



岐阜県の名産品の一例

烏骨鶏王妃のプリン
(1,000円相当)

1,000株以上 10,000株未満

トーカイオリジナルカレー 9人前

もしくは 岐阜県の名産品 (3,000円相当) の中から一品選択



明方ハム
(3,000円相当)

10,000株以上

トーカイオリジナルカレー 15人前

もしくは 岐阜県の名産品 (5,000円相当) の中から一品選択



飛騨牛ハンバーグ
(5,000円相当)

優待品の贈呈に代えて、社会貢献活動への寄付を選択することができます。

2020年 株主優待における寄付のご報告

ご寄付の総額：121,000円

2020年当社株主優待において、計47名の株主様より、社会貢献活動への寄付のお申し込みをいただきました。皆様からお預かりした総額121,000円は、日本赤十字社を通じて「令和2年7月豪雨災害支援金」として寄付いたしましたことを、ここにご報告申しあげます。皆様のご協力に、心より御礼申しあげます。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月下旬
基準日	定時株主総会・期末配当／毎年3月31日 中間配当／毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 <電話> 0120-782-031 (フリーダイヤル) ※取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店 および全国各支店で行っております。
一単元の株式の数	100株
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
公告方法	電子公告によります。 ただし、電子公告によることができない やむを得ない事由が生じた場合は、 日本経済新聞に掲載いたします。
	電子公告のホームページアドレス https://www.tokai-corp.com/finance/



ホームページ
のご案内

トーカイのホームページでも、IR情報（投資家様向け情報）を
ご覧いただくことができます。ぜひ、こちらもご利用ください。
<https://www.tokai-corp.com/finance/>



住所変更、単元未満株式の買取・買増等の
お問い合わせ先について

株主様の口座のある証券会社にお問い合わせください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設
されました株主様は、特別口座の口座管理機関である
三井住友信託銀行株式会社にお問い合わせください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社に
お問い合わせください。